

《企業紹介》

同社はベトナムの大手総合証券会社である。証券売買仲介業務、証拠金取引向けの融資業務、投資銀行業務、債券を中心とした市場業務など証券市場に関連するサービスを、投資家（国内外の機関投資家や個人投資家）及び発行体（資金調達ニーズのある企業等）に対して提供している。IT（情報通信）技術を駆使した先進的なサービスが国内外の投資家に高く評価され、2025年1-3月期のブローカー業務シェアはホーチミン市場で6位、ハノイ市場で4位となっている。

《2025年1-3月期業績》

2025年1-3月期の営業収入は前年同期比9.2%減の1.2兆VND（ベトナムドン）だった。資産関連収入が同0.6%増の8,131億VNDとなったものの、証券仲介業務関連収入が同23.0%減の4,423億VNDと低調だったことが響いた。証券仲介業務関連収入の不振は、委託手数料収入が同40.9%減の1,347億VNDとなったこと、貸付金等からの収入が同4.7%減の3,010億VNDとなったなどが影響した。証券市場停滞のほか、2024年3月に発生したシステムトラブルによって顧客離れが起り、同社の証券市場における業務シェアの低下が続いていることも足を引っ張ったとみられる。

純営業収入は同25.0%減の8,067億VNDだった。営業収入の減少に加え、資産関連収入に対応する費用が同132.9%増の3,252億VNDと大幅に増加したため、営業費用が同45.8%増の4,512億VNDとなったことが影響した。証券仲介業務関連収入に対応する費用が同19.1%減の1,151億VNDとなったが及ばなかった。一般管理費が同31.7%減の1,050億VNDとなったが、金融費用が同44.5%増の2,226億VNDとなったため、営業利益は同37.6%減の4,791億VNDとなった。税前利益は同37.7%減の4,781億VND、税引後利益は同38.0%減の3,825億VNDとなった。

図表1 四半期業績の推移(単位 十億VND)

	2024年1-3月期		2024年4-6月期		2024年7-9月期		2024年10-12月期		2025年1-3月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
営業収入	1,384.8	7.3	1,458.2	-9.1	1,269.6	-27.8	1,211.8	-37.3	1,258.0	-9.2
資産関連収入	808.4	-8.1	926.1	-14.6	774.7	-28.3	670.3	-47.8	813.1	0.6
証券仲介業務関連収入	574.4	40.8	527.3	2.5	490.2	-26.7	537.1	-16.1	442.3	-23.0
その他	2.0	-32.5	4.8	10.6	4.7	-55.5	4.4	-43.9	2.6	29.9
営業費用	309.5	-51.1	803.1	40.6	378.7	-27.2	630.2	31.1	451.2	45.8
資産関連収入に対応する費用	139.6	-70.8	557.7	37.6	269.0	-7.3	346.3	-2.9	325.2	132.9
証券仲介業務関連収入に対応する費用	142.2	8.8	217.6	47.8	42.6	-79.7	139.6	38.6	115.1	-19.1
その他	27.7	13.1	27.8	51.0	67.1	235.2	144.3	516.5	11.0	-60.3
純営業収入	1,075.3	63.5	655.1	-36.6	890.9	-28.1	581.6	-59.9	806.7	-25.0
一般管理費	153.7	86.5	79.1	-7.9	96.8	27.8	123.7	-34.9	105.0	-31.7
金融費用(マイナスは収入)	154.0	-61.4	149.9	-63.5	171.1	-53.5	182.6	-32.6	222.6	44.5
営業利益	767.5	336.3	426.1	-20.6	622.9	-21.7	275.3	-72.2	479.1	-37.6
税前利益	766.9	347.2	426.1	-20.6	620.1	-21.3	275.3	-72.2	478.1	-37.7
株主帰属の税引後利益	617.1	354.8	344.9	-19.6	505.1	-21.0	251.3	-69.4	382.5	-38.0

注1 営業収入の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。資産関連収入は証券の売買益・評価益や保有証券からの利息・配当金、証券仲介業務関連収入は委託手数料や証拠金取引の貸付金利息、引受手数料、コンサルト手数料が含まれる

注2 営業費用の分類は会社データをもとに当社が独自に行っている。トレーニングは各種売買損、評価損及び取引コスト、サービスは対応コストや証拠金取引の貸倒費用が含まれるが、支払利息は含まれない

出所 会社資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

有効期限作成日より180日

News20250422

主な事業 金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

VNダイレクト証券(VND)

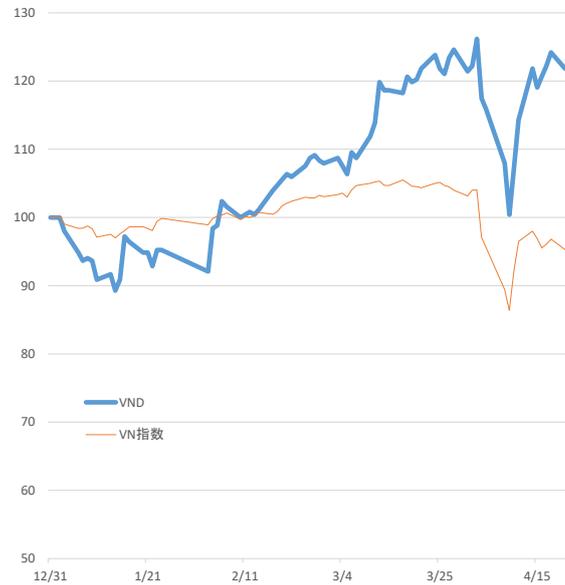


《株価の動向》

同社の株価とVN指数を2024年末の終値を100としてそれぞれを指数化したものが図表2である。同社の株価は2025年の2月以降、VN指数に対してアウトパフォームを続けている。4月21日時点の2023年末比変動率はVN指数の5%下落に対し、同社の株価は22%の上昇となっている。4月21日終値15,350VNDで計算した時価総額は23.3兆VNDで、これは2024年12月期実績の税引後利益1.7兆VNDの13.7倍となっている。

2025年1-3月期の業績は減収減益だったうえ、2024年のシステムトラブルからの回復も進んでいるようにはみえないが、株価のパフォーマンスはVN指数を上回って推移するなど好調である。この好調は、主に前年の株価パフォーマンスが悪かったことの反動とみるべきだろう。2024年年間の株価騰落率はVN指数が12%の上昇だったのに対し、同社の株価は41%の下落だった。従って、好パフォーマンスの持続には、同社の業績がシェア回復などにリードされるかたちで拡大傾向を示す必要があるだろう。

図表2 株価推移



出所 各種データをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20250422

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。